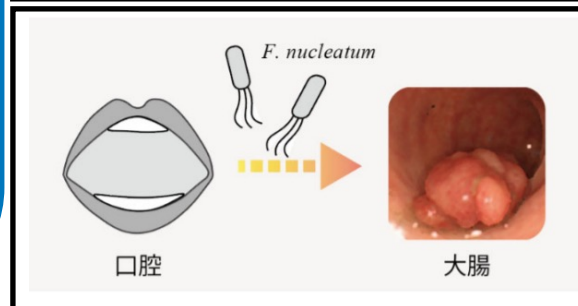
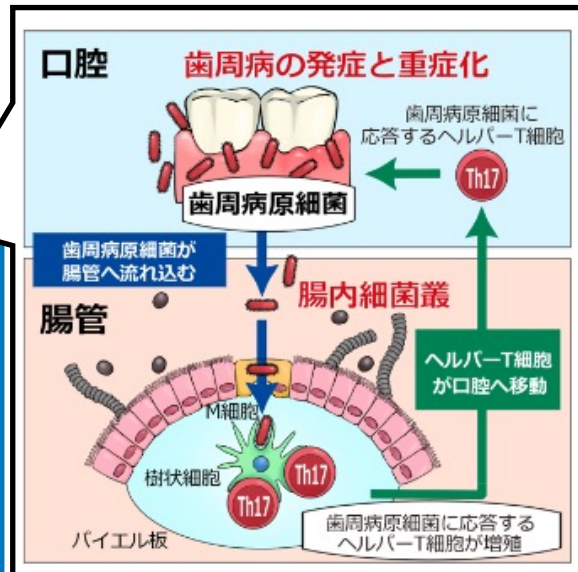


歯周病と腸の意外な関係

博愛会通信

歯周病悪化の鍵は腸にあり？

口から流れ込んだ歯周病原細菌が腸で取り込まれ、腸内細菌の影響を受けて活性化したヘルパーT細胞が口へ移動して歯周病の発症と重症化を引き起こすことが最新の研究で明らかにされました。（福岡歯科大学2022年9月）



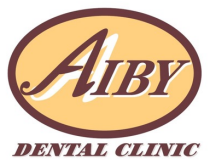
歯周病原細菌が大腸癌の原因に？

歯周病の発症と進行に深く関わるフゾバクテリウム・ヌクレアタムという菌がいます。この菌は胃がんのピロリ菌のように大腸癌の発生と進行に関わる菌としても注目されています。

歯周病治療を行うことで便中のフゾバクテリウム・ヌクレアタムの量が減少することが報告され、歯周病治療が大腸癌の予防になる可能性が示されました。（横浜市立大学2021年12月）

今後さらに歯周病と腸やその他の臓器との関係について研究が進むことが期待されています。

令和4年
11月号



医療法人社団 博愛会
平岸駅前こまち歯科



栄町駅前こはく歯科
医療法人社団 博愛会
since 2004

歯周病の治療や、予防のための定期検診をおすすめします